

令和6年度

農業研修募集要項



岩手県立農業大学校

お問合せ先

〒029-4501

岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原字蟹子沢 14

電話：0197-43-2211

Fax：0197-43-3184

HP：<https://www.pref.iwate.jp/agri/noudai/index.html>

目 次

| | | |
|---|------|-------|
| I | 研修一覧 | P 1～2 |
|---|------|-------|

II 研修の内容

1 新規就農者研修

| | | |
|-----|---------------|-------|
| (1) | 野菜入門コース | 3～5 |
| (2) | 花き入門コース | 6～8 |
| (3) | 基礎コース（就農前クラス） | 9～12 |
| (4) | 基礎コース（就農後クラス） | 13～15 |

2 農業機械研修

| | | |
|-----|--------------------|-------|
| (1) | はじめての刈払機 | 16～17 |
| (2) | はじめてのトラクタ | 18～19 |
| (3) | はじめてのトラクタ作業 | 20～21 |
| (4) | はじめてのけん引 | 22～23 |
| (5) | トラクタ走行研修（大型特殊・農耕用） | 24～25 |
| (6) | トラクタ走行研修（けん引・農耕用） | 26～27 |
| (7) | 農作業安全研修 | 28～29 |

3 農業体験研修

| | | |
|-----|----------|-------|
| (1) | 園児・児童コース | 30～31 |
|-----|----------|-------|

| | |
|----------------|-------|
| (2) 中学生コース | 32～33 |
| (3) 親子チャレンジコース | 34～35 |

4 花きふれあい研修

| | |
|-------------------|-------|
| (1) アレンジメントコース | 36～37 |
| (2) 寄せ植えコース | 38～39 |
| (3) コミュニティガーデンコース | 40～41 |
| (4) クラフトコース | 42～43 |
| (5) 花き栽培体験コース | 44 |

5 公開セミナー

| | |
|-------------------|-------|
| (1) 労務管理 | 45～46 |
| (2) GAP | 47～48 |
| (3) スマート農業 | 49～50 |
| (4) 6次産業化・マーケティング | 51～52 |
| (5) 農業関連税務 | 53～54 |
| (6) 農業簿記 | 55～56 |
| (7) 財務分析 | 57～58 |
| (8) 元気の出る農業 | (一) |

| | |
|------------|----|
| Ⅲ 農業研修館の利用 | 59 |
|------------|----|

| | |
|-----------|-------|
| Ⅳ 研修施設の概要 | 60～62 |
|-----------|-------|

I 研修一覧

| 研修・コース名 | | 内 容 | 対象者 | 募集期間 | 実施時期 | 申込先 | |
|---------|------------------------|--|---|--|--|------------|-------|
| 新規就農者研修 | 野菜入門コース | 講義：基礎知識 実習：野菜栽培 | 野菜就農希望者 70歳以下で、実習作業を進めるにあたり支障のない方 | 2/1～3/22 | 5/4～10/19 | 農業大学校 | |
| | 花き入門コース | 講義：基礎知識 実習：花き栽培 | 花き就農希望者 実習作業を進めるにあたり支障のない方 | 2/1～3/22 | 5/7～10/21 | | |
| | 基礎コース (就農前クラス) | 講義 演習・実習 経営事例研修 ※就農後クラスは 選択科目があります | 2年以内に就農予定の方 | 2/5～3/1 | 4/17～2/7 | 農業改良普及センター | |
| | 基礎コース (就農後クラス) | | 就農後3年目程度の方 | | | | |
| 農業機械研修 | はじめての刈払機 | 基本操作・点検整備 | 女性農業者、 新規就農者など | 5/20～6/3 | 6/25 | | 農業大学校 |
| | はじめてのトラクタ | 操作・点検体験 | 女性農業者、 新規就農者など | 6/10～6/24 | ①7/18 ②7/19 ③7/23 ④7/24 | | |
| | はじめてのトラクタ作業 | 耕うん・切り返し体験 | 操作経験がある女性農業者、 新規就農者など | 6/25～7/8 | ①7/30 ②8/1 | | |
| | はじめてのけん引 | けん引操作、走行体験 | 大型特殊自動車免許取得済の農業者、 法人オペレータなど | ①5/20～6/3 ②6/25～7/8 | ①6/21 ②8/7 | | |
| | トラクタ走行研修 (大型特殊・農耕用) | 道路交通法に基づく 運転技術習得 | 操作経験のある農業者、 法人オペレータなど | ①4/19～5/7 ②5/8～21 ③6/10～24 ④6/25～7/8 ⑤8/5～19 ⑥9/24～10/9 | ①5/21 ②6/11 ③7/26 ④8/2 ⑤9/18 ⑥10/29 | | |
| | トラクタ走行研修 (けん引・農耕用) | 道路交通法に基づく 運転技術習得 | 大型特殊自動車免許取得済で、けん引の方向変換ができる農業者、法人オペレータなど | ①4/19～5/7 ②5/8～21 ③6/10～24 ④6/25～7/8 ⑤8/5～19 ⑥9/24～10/9 | ①5/22 ②6/12 ③7/29 ④8/5 ⑤9/19 ⑥10/30 | | |
| | 農作業安全研修 | 農作業事故の現状と課題、 農作業安全対策 | 農業者、農業法人、 集落営農組織など | 10月～ 1月 | 11月～ 2月 | | |

※講義の一部をオンラインで受講できます。

| 研修・コース名 | | 内 容 | 対象者 | 募集期間 | 実施時期 | 申込先 |
|------------------------|-------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|--|----------------|
| 農業体験研修 | 園児・児童コース | 農業施設見学 (花きセンター、畜舎) 農業体験(りんご収穫) | 保育園児 幼稚園児 小学生 | 実施希望 日の1ヶ月 前まで | 5月～ 11月 | 農業 大学 校 |
| | 中学生コース | 農作業体験 (インターンシップ) | 中学生 | 5/7～ | 8/28 9/4 9/11 | |
| | 親子チャレンジ コース | 野菜類の細胞などを 顕微鏡で観察 | 小学4～6年生と 保護者 | 6/3～6/28 | ①7/28 AM ②7/28 PM | |
| 花きふれあい 研修 | アレンジメント コース | フラワーアレンジメ ント体験 | 保育園児 幼稚園児 | 3/4～3/15 | 9月 | 花き セン ター |
| | 寄せ植えコース | 寄せ植えに関する講 義・実習 | 岩手県在住者 | ①4/1～4/12 ②9/24～10/4 | ①6/5 ②11/7 | |
| | コミュニティ ガーデンコース | コミュニティガーデン に関する講義・実習 | 岩手県在住者 | 3/18～3/29 | ①5/15 ②7/10 ③8/21 ④9/18 ⑤10/16 | |
| | クラフトコース | リース作りなど花を 使ったクラフト体験 | 岩手県在住者 | 実施日の 1ヶ月前 | 12月 | |
| | 花き栽培体験 コース | 花きの栽培管理体験 | 岩手県在住者 | 申込不要 (開催当日 受付) | 5/23～10/24 の第2、4 木曜日 | |
| 公開 セ ミ ナ ー | 労務管理 | 労務管理のルール | 農業者、新規就農 者、就農予定者 | 7/22～8/16 | 9/6 | 農業 大学 校 |
| | GAP | GAPの基礎知識 | 農業者、新規就農 者、就農予定者 | 7/22～8/16 | 9/6 | |
| | スマート農業 | 農業分野のロボット 技術と情報通信技術 | 農業者、新規就農 者、就農予定者 | 8/13～9/6 | 9/26 | |
| | 6次産業化 ・マーケティング | 商品開発、ブランド 化、食品衛生管理、 施設管理 | 農業者、新規就農 者、就農予定者 | 8/26～9/13 | 10/4 | |
| | 農業関連税務 | 農業関連税務の 基礎知識 | 農業者で複式簿記の 知識がある方 | 9/9～ 10/11 | 10/23、 10/24 | |
| | 農業簿記 | 農業簿記の基礎 パソコン簿記 | 農業者、新規就農者、 就農予定者でパソコン 操作のできる方 | 10/21～ 11/15 | 12/10、 11、17、18 | |
| | 財務分析 | 財務分析の基礎と演習 | 複式簿記の知識を有 する農業者、新規就 農者など | 10/21～ 11/15 | 12/19 | |
| | 元気の出る農業 | 農業者の講演など | 内容が決まりましたら、ホームページで公開 いたします | | | |

Ⅱ 研修の内容

1 新規就農者研修

(1) 野菜入門コース

1 目的

農業に関する基礎知識を学びながら、野菜栽培の実習を通じた研修を行い、就農に役立てることを目的とします。

2 内容

(1) 講義【指定の土曜日（全10回）】10時～11時30分

座学及び演習を通じて、野菜栽培で農業を始める上で必要な基礎知識を学びます。

(2) 実習【毎週土曜日（全25回）】13時～15時30分（7/20～8/17は10時～12時30分）

栽培管理作業（畑の準備、は種、定植、整枝、除草、病害虫防除、収穫など）を通じて、栽培の基礎を学びます。

3 講師

農業大学校職員、元農業普及員

4 対象者

就農希望者で令和6年4月1日現在、70歳以下で、実習作業を進めるにあたり、支障のない方

※募集定員を上回った場合は、就農予定年度が早い者を優先して選考します。

上記によっても定員を上回る場合は、受講動機・受講歴などにより選考します。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施期間

令和6年5月4日（土）～10月19日（土）

7 募集定員

80名

8 募集期間

令和6年2月1日（木）～3月22日（金）【必着】

9 経費

15,000円（傷害保険、教材、実習経費）

※宿泊も可能ですので、ご相談ください。（宿泊代・食費代が別途必要）

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム計画

(1) 栽培実習品目

| 施設栽培 | 露地栽培 |
|-------------------|--|
| トマト・ミニトマト・なす・ピーマン | ばれいしょ・ねぎ・スイートコーン・えだまめ・さといも・にんじん・キャベツ・はくさい・レタス・だいこん・たまねぎ・にんにく |

(2) 日程

| 回 | 時間 | 内容 | | 回 | 時間 | 内容 | |
|----------------|-------------|----|----|-----------------|-------------|----|----|
| | | 講義 | 実習 | | | 講義 | 実習 |
| 第1回 (5/4) | 14:00~15:30 | - | ○ | 第14回 (8/3) | 10:00~12:30 | - | ○ |
| 第2回 (5/11) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第15回 (8/10) | 10:00~12:30 | - | ○ |
| | 13:00~15:30 | - | ○ | | | | |
| 第3回 (5/18) | 13:00~15:30 | - | ○ | 第16回 (8/17) | 10:00~12:30 | - | ○ |
| 第4回 (5/25) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第17回 (8/24) | 10:00~11:30 | ○ | - |
| | 13:00~15:30 | - | ○ | | 14:00~15:30 | - | ○ |
| 第5回 (6/1) | 13:00~15:30 | - | ○ | 第18回 (8/31) | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第6回 (6/8) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第19回 (9/7) | 10:00~11:30 | ○ | - |
| | 13:00~15:30 | - | ○ | | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第7回 (6/15) | 13:00~15:30 | - | ○ | 第20回 (9/14) | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第8回 (6/22) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第21回 (9/21) | 10:00~11:30 | ○ | - |
| | 13:00~15:30 | - | ○ | | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第9回 (6/29) | 13:00~15:30 | - | ○ | 第22回 (9/28) | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第10回 (7/6) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第23回 (10/5) | 10:00~11:30 | ○ | - |
| | 14:00~15:30 | - | ○ | | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第11回 (7/13) | 10:00~11:30 | ○ | - | 第24回 (10/12) | 13:00~15:30 | - | ○ |
| | 13:00~15:30 | - | ○ | | | | |
| 第12回 (7/20) | 10:00~12:30 | - | ○ | 第25回 (10/19) | 13:00~15:30 | - | ○ |
| 第13回 (7/27) | 10:00~12:30 | - | ○ | | | | |

(3) 講義、演習の内容

| 日時 | 内容 | 日時 | 内容 |
|------|--|------|--|
| 5/11 | 【講義】畑づくりに必要な基礎知識 ばれいしょ、トマト、ねぎの栽培 【演習】単位の換算 | 7/13 | 【講義】レタス、だいこんの栽培、 獣害対策 |
| 5/25 | 【講義】なす、ピーマン、えだまめ、 スイートコーンの栽培 【演習】肥料計算 | 8/24 | 【講義】トマト、なす、ピーマンの病害虫 と生理障害、展着剤 【演習】薬剤の準備 |
| 6/8 | 【講義】きゅうり・かぼちゃ・すいか の栽培 【演習】植栽本数の計算 | 9/7 | 【講義】きゅうり、だいこん、ねぎ、キャ ベツの病害虫とその対策、野菜の輪作 【演習】野菜の分類と輪作 |
| 6/22 | 【講義】さといも・にんじんの栽培、農 薬の安全使用 【演習】農薬の適正使用 | 9/21 | 【講義】土づくりと施肥、アスパラガスの 栽培、農業経営のシミュレーション 【演習】農業経営計画の策定 |
| 7/6 | 【講義】キャベツ、はくさいの栽培、野 菜の分類、農薬の系統別分類 【演習】病害虫防除計画 | 10/5 | 【講義】にんにく、たまねぎ、ほうれんそ うの栽培 【演習】私の目指す農業 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度新規就農者研修 野菜入門コース 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふり かな
氏 名

| | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|----|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 | | | |
| 農業体験 | 有 ・ 無 | | |
| 研修受講歴 | ※例)入門塾 (H28-29) 受講 など | | |
| 就農希望年度 | _____年頃に就農予定 | | |
| 所有農地 (借地含む) | 有 ・ 無 有の方は 田 _____ a ・ 畑 _____ a | | |
| 受講の動機 (選考判断に使用しますので詳細にご記入ください) | | | |
| | | | |

※ 自家就農・法人での雇用就農など現在検討中の内容を必ず記載してください。

※記載の個人情報は、研修運営に使用する他、就農支援機関と共有する場合があります。

(2) 花き入門コース

1 目的

農業に関する基礎知識を学びながら、花き栽培の実習を通じた研修を行い、就農に役立てることを目的とします。

2 内容

(1) 講義【指定の月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）（全10回）】10時～11時30分
座学及び演習を通じて、花き栽培で農業を始める上で必要な基礎知識を学びます。

(2) 実習【指定の月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）（全20回）】13時～15時30分
（7/22～8/26は10時～12時30分）

栽培管理作業（畑の準備、は種、定植、整枝、除草、病虫害防除、収穫など）を通じて、花き栽培の基礎を学びます。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

就農希望者で実習作業を進めるにあたり、支障のない方

※募集定員を上回った場合は、就農予定年度が早い方を優先して選考します。

上記によっても定員を上回る場合は受講動機・受講歴などにより選考します。

5 場所

岩手県立農業大学校（岩手県立花きセンター）

6 実施期間

令和6年5月7日（火）～10月21日（月）

7 募集定員

5名

8 募集期間

令和6年2月1日（木）～3月22日（金）【必着】

9 経費

10,000円（傷害保険、教材、実習経費）

※宿泊も可能ですので、ご相談ください。（宿泊代・食事代が別途必要）

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0029@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム計画

(1) 日程

| 回 | 時間 | 内容 | | 回 | 時間 | 内容 | |
|----------------|----------------------------|--------|--------|-----------------|----------------------------|--------|--------|
| | | 講義 | 実習 | | | 講義 | 実習 |
| 第1回 (5/7) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第11回 (7/29) | 10:00~12:30 | — | ○ |
| 第2回 (5/13) | 13:00~15:30 | — | ○ | 第12回 (8/5) | 10:00~12:30 | — | ○ |
| 第3回 (5/20) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第13回 (8/19) | 10:00~12:30 | — | ○ |
| 第4回 (5/27) | 13:00~15:30 | — | ○ | 第14回 (8/26) | 10:00~12:30 | — | ○ |
| 第5回 (6/3) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第15回 (9/2) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ |
| 第6回 (6/17) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第16回 (9/17) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ |
| 第7回 (6/24) | 13:00~15:30 | — | ○ | 第17回 (9/24) | 13:00~15:30 | — | ○ |
| 第8回 (7/1) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第18回 (9/30) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ |
| 第9回 (7/16) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ | 第19回 (10/15) | 10:00~11:30 13:00~15:30 | ○ — | — ○ |
| 第10回 (7/22) | 10:00~12:30 | — | ○ | 第20回 (10/21) | 13:00~15:30 | — | ○ |

(2) 講義内容

| | |
|--------------|--|
| 花き栽培の基礎知識 | 小ぎく、りんどう、トルコギキョウ、スプレーギク、ストック、カンパニュラ、アルストロメリア |
| 農業を始める上の基礎知識 | よく使う農業用語、ほ場の準備、病害虫防除と農薬の適正使用、土づくりと施肥、農業経営計画の策定 |

(3) 実習内容

| | |
|------|---------------------------------------|
| 露地品目 | りんどう、小ぎくなど |
| 施設品目 | トルコギキョウ、スプレーギク、ストック、カンパニュラ、アルストロメリアなど |

- ・受講者が、当校施設内に設置した実習ほ場を使って、出荷までの工程を栽培管理します。
- ・実習日は指定しますが、可能な限り指定日以外も来場して栽培管理を行うものとします。
- ・受講生と協議の上、実習日以外に必要な栽培管理作業は、当校職員が行います。

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用される場合がありますのでご了承ください。

令和6年度新規就農者研修 花き入門コース 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| | | | |
|---------------------------------------|--|----|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 | | | |
| 農業体験 | 有 ・ 無 | | |
| 研修受講歴 | ※例)入門塾 (H28-29) 受講 など | | |
| 就農希望年 | 年頃に就農予定 | | |
| 所有農地 (借地含む) | 有 ・ 無 有の方は 田 a ・ 畑 a | | |
| 受講の動機 (選考判断に使用しますので、詳細にご記入ください。) | | | |
| ※ 自家就農・法人での雇用就農など現在検討中の内容を必ず記載してください。 | | | |

※記載の個人情報は、研修運営に使用する他、就農支援機関と共有する場合があります。

(3) 基礎コース（就農前クラス）

1 目的

就農に必要な基礎的知識や技術の習得、各自が志す営農上の諸課題を主体的に解決できる能力の向上を目的とします。

2 内容

(1) 講義

- ①専門別講義（稲作、野菜、果樹、花き、畜産）
専門別の基礎知識、栽培技術などを学びます。
- ②共通講義
就農に必要な制度などの基礎知識を学びます。

(2) 演習・実習

- ・研修者の経営目標達成に向けた課題を設定し、解決に向けた演習などを行います。
- ・営農に必要な知識や技術を学びます。

(3) 経営事例研修

県内の新規就農者や先進農家を訪問し、経営事例を研修します。

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

2年以内に就農予定の方（独立・自営就農支援研修生を含む）

5 場所

岩手県立農業大学校、県内経営事例研修先

6 実施期間

令和6年4月17日（水）～令和7年2月7日（金）

7 募集定員

20名（稲作、野菜、果樹、花き、畜産の各専門4名程度）
※定員を上回った場合は、受講動機などにより選考します。

8 募集期間

令和6年2月5日（月）～3月1日（金）

※普及センターは、3月8日（金）までに受講申込書を農大に提出

9 経費

- (1) 宿泊で研修する場合：80,000円（宿泊、食事、教材）
- (2) 日帰りで研修する場合：30,000円（食事、教材）

※残額が生じた場合は、研修終了後に返金します。公益社団法人岩手県農業公社の事業で、受講経費の助成を受けられる場合があります。詳しくは同公社（連絡先：019-651-2181）又は管轄の農業改良普及センター（11ページ）にご相談ください。

10 申込方法

【受講申込書】を、農業改良普及センターに提出してください。後日、受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム計画

| 回 | 1日目 | | 2日目 | | 3日目 | |
|------------------------|--------------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|---------------------|------------|
| | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 第1回 9:00～ 15:30 | 4月17日(水) | | 4月18日(木) | | 4月19日(金) | |
| | 開講式、校長講話、 オリエンテーション | | 演習 (研修課題作成) | | 講義 (専門別) | |
| 第2回 9:00～ 15:30 | 5月22日(水) | | 5月23日(木) | | 5月24日(金) | |
| | 演習・実習 (研修課題作成) | 講義・実習 (肥料計算) | 講義 (専門別) | | 経営事例研修 | |
| 第3回 9:00～ 15:30 | 6月19日(水) | | 6月20日(木) | | 6月21日(金) | |
| | 講義・実習 (栽培と土壌) | | 講義 (専門別) | | 農業研究 センター視 察 | 経営事例研 修 |
| 第4回 9:00～ 15:30 | 7月17日(水) | | 7月18日(木) | | 7月19日(金) | |
| | 講義 (就農支援制度 農薬適正使用) | 講義・実習 (獣害対策) | 講義 (専門別) | | 経営事例研修 | |
| 第5回 9:00～ 15:30 | 8月21日(水) | | 8月22日(木) | | 8月23日(金) | |
| | 講義 (専門別) | | 講義・実習 (農産物販売実習準備) | | 経営事例研修 | |
| 第6回 9:00～ 15:30 | 9月6日(金) | | 9月20日(金) | | 9月26日(木) | |
| | 講義 (労務管理) | 講義 (GAP) | 講義 (専門別) | 実習 (農産物販売 実習準備) | 講義 (スマート農業) | |
| | 10月4日(金) | | / | | / | |
| 講義 (6次産業化・マーケティング) | | | | | | |
| 第7回 9:00～ 17:00 | 10月24日(木) | | 10月25日(金) | | 10月26日(土) | |
| | 実習 (農産物販売実習準備) | | 実習 (農産物販売実習準備) | | 実習 (農産物販売実習) | |
| 第8回 9:00～ 15:30 | 11月13日(水) | | 11月14日(水) | | 11月15日(金) | |
| | 講義・演習 (農業経営) | 演習 (経営計画 作成) | 演習 (経営計画 作成) | 講義 (元気の出る農業) | 経営事例研修 | |
| 第9回 9:00～ 15:30 | 12月10日(火) | | 12月11日(木) | | 12月12日(木) | |
| | 講義・演習 (農業簿記の基礎) | | 講義・演習 (農業簿記の基礎) | | 講義・演習 (パソコン農業簿記) | |
| | 12月13日(金) | | / | | / | |
| 講義・演習 (パソコン農業簿記) | | | | | | |
| 第10回 9:00～ 15:30 | 1月15日(水) | | 1月16日(木) | | 1月17日(金) | |
| | 経営計画発表準備 | | 経営計画発表 準備 | 経営事例研修 | 経営計画発表準備 | |
| 第11回 9:00～ 15:30 | 2月5日(水) | | 2月6日(木) | | 2月7日(金) | |
| | 経営計画発表会リハーサル | | 経営計画発表会リハーサル | | 経営計画発 表会 | 修了式 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

〔参考〕農業改良普及センターの管轄 一覧表

| 居住地 | 申込先 | 住 所 | 電話/F A X |
|----------------------------|---------------|-------------------------------|------------------------------|
| 盛岡市、滝沢市、雫石町、 紫波町、矢巾町 | 盛岡農業改良普及センター | 〒020-0023 盛岡市内丸 11-1 | 019-629-6730 019-629-6739 |
| 八幡平市、葛巻町、岩手町 | 八幡平農業改良普及センター | 〒028-7112 八幡平市田頭 39-72-2 | 0195-75-2233 0195-75-2269 |
| 花巻市、北上市 | 中部農業改良普及センター | 〒024-0003 北上市成田 20-1 | 0197-68-4464 0197-68-4474 |
| 遠野市 | 遠野普及サブセンター | 〒028-0525 遠野市六日町 1-22 | 0198-62-9937 0198-62-0362 |
| 西和賀町 | 西和賀普及サブセンター | 〒029-5512 西和賀町川尻 40-40-235 | 0197-82-3125 0197-82-2212 |
| 奥州市、金ヶ崎町 | 奥州農業改良普及センター | 〒023-1111 奥州市江刺大通り 7-13 | 0197-35-6741 0197-35-6303 |
| 一関市、平泉町 | 一関農業改良普及センター | 〒029-0803 一関市千厩町千厩字北方 85-2 | 0191-52-4961 0191-52-4965 |
| 大船渡市、陸前高田市、 釜石市、住田町、大槌町 | 大船渡農業改良普及センター | 〒022-8502 大船渡市猪川町字前田 6-1 | 0192-27-9918 0192-27-9936 |
| 宮古市、山田町 | 宮古農業改良普及センター | 〒027-0072 宮古市五月町 1-20 | 0193-64-2220 0193-64-5631 |
| 岩泉町、田野畑村 | 岩泉普及サブセンター | 〒027-0501 岩泉町岩泉松橋 24-3 | 0194-22-3115 0194-22-2806 |
| 久慈市、普代村、野田村、 洋野町 | 久慈農業改良普及センター | 〒028-8042 久慈市八日町 1-1 | 0194-53-4989 0194-53-5009 |
| 二戸市、軽米町、九戸村、 一戸町 | 二戸農業改良普及センター | 〒028-6103 二戸市石切所字荷渡 6-3 | 0195-23-9208 0195-23-9387 |

令和6年度新規就農者研修 基礎コース（就農前クラス） 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

写真貼付欄
(3か月以内)
縦4cm
横3cm

専門： 稲作 野菜 果樹 花き 畜産

(※希望する専門に○)

| | | | | |
|---|--------------------|-------------|---------|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | | |
| 連絡先 | 電話 | | | |
| | 携帯 | | | |
| | Mail | | | |
| 参加方法 | 宿泊 ・ 日帰り (※いずれかに○) | | | |
| 最終学歴 | 年 月 (| | 科・課程) 卒 | |
| 職業 (職歴) | | | | |
| 研修受講歴 | ※記載例) 基礎コース(H30)受講 | | | |
| 就農予定年月 | 令和 年 月 | 就農予定地 (市町村) | | |
| 就農後の 予定品目 | 品目 | | | |
| | 面積 | a | a | a |
| 受講の動機 (選考判断に使用しますので、できるだけ詳細にご記入ください) | | | | |
| | | | | |

※記載の個人情報は、研修運営に使用する他、就農支援機関と共有する場合があります。

(4) 基礎コース（就農後クラス）

1 目的

基礎的知識や技術の習得、営農上の諸課題解決能力の向上を目的とします。

2 内容

(1) 講義

①専門別講義（稲作、野菜、果樹、花き、畜産）

専門別の基礎知識栽培技術などを学びます。

②共通講義

就農に必要な制度などの基礎知識を学びます。

(2) 演習・実習

- ・研修者の経営目標達成に向けた課題を設定し、解決に向けた演習などを行います。
- ・営農に必要な知識や技術を学びます。

(3) 経営事例研修

県内の新規就農者や先進農家を訪問し、経営事例を研修します。

(4) 選択科目

次ページ「カリキュラム計画」の黒塗りは選択科目です。選択する場合は、受講申込書の選択科目欄に○印を付けてください。

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

就農後3年目程度までの方

5 場所

岩手県立農業大学校、県内経営事例研修先

6 実施期間

令和6年4月17日（水）～令和7年2月7日（金）

7 募集定員

5名（稲作、野菜、果樹、花き、畜産の各専門1名程度）

※定員を上回った場合は、受講動機などにより選考します。

8 募集期間

令和6年2月5日（月）～3月1日（金）

※普及センターは、3月8日（金）までに受講申込書を農大に提出

9 経費

(1) 宿泊で研修する場合：80,000円（宿泊、食事、教材）

(2) 日帰りで研修する場合：30,000円（食事、教材）

※残額が生じた場合は、研修終了後に返金します。公益社団法人岩手県農業公社の事業で、受講経費の助成を受けられる場合があります。詳しくは同公社（連絡先：019-651-2181）又は管轄の農業改良普及センター（11ページ）にご相談ください。

10 申込方法

【受講申込書】を、農業改良普及センターに提出してください。後日、受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム計画

| 回 | 1日目 | | 2日目 | | 3日目 | |
|------------------------|--------------------------|-----------------|----------------------|-----------------------|---------------------|------------|
| | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 第1回 9:00～ 15:30 | 4月17日(水) | | 4月18日(木) | | 4月19日(金) | |
| | 開講式、校長講話、 オリエンテーション | | 演習 (研修課題作成) | | 講義 (専門別) | |
| 第2回 9:00～ 15:30 | 5月22日(水) | | 5月23日(木) | | 5月24日(金) | |
| | 演習・実習 (研修課題作成) | 講義・実習 (肥料計算) | 講義 (専門別) | | 経営事例研修 | |
| 第3回 9:00～ 15:30 | 6月19日(水) | | 6月20日(木) | | 6月21日(金) | |
| | 講義・実習 (栽培と土壌) | | 講義 (専門別) | | 農業研究 センター視察 | 経営事例 研修 |
| 第4回 9:00～ 15:30 | 7月17日(水) | | 7月18日(木) | | 7月19日(金) | |
| | 講義 (就農支援制度 農薬適正使用) | 講義・実習 (獣害対策) | 講義 (専門別) | | 経営事例研修 | |
| 第5回 9:00～ 15:30 | 8月21日(水) | | 8月22日(木) | | 8月23日(金) | |
| | 講義 (専門別) | | 講義・実習 (農産物販売実習準備) | | 経営事例研修 | |
| 第6回 9:00～ 15:30 | 9月6日(金) | | 9月20日(金) | | 9月26日(木) | |
| | 講義 (労務管理) | 講義 (GAP) | 講義 (専門別) | 実習 (農産物販売 実習準備) | 講義 (スマート農業) | |
| | 10月4日(金) | | | | | |
| 講義 (6次産業化・マーケティング) | | | | | | |
| 第7回 9:00～ 17:00 | 10月24日(木) | | 10月25日(金) | | 10月26日(土) | |
| | 実習 (農産物販売実習準備) | | 実習 (農産物販売実習準備) | | 実習 (農産物販売実習) | |
| 第8回 9:00～ 15:30 | 11月13日(水) | | 11月14日(水) | | 11月15日(金) | |
| | 講義・演習 (農業経営) | 演習 (経営計画作成) | 演習 (経営計画作成) | 講義 (元気の出る 農業) | 経営事例研修 | |
| 第9回 9:00～ 15:30 | 12月10日(火) | | 12月11日(木) | | 12月12日(木) | |
| | 講義・演習 (農業簿記の基礎) | | 講義・演習 (農業簿記の基礎) | | 講義・演習 (パソコン農業簿記) | |
| | 12月13日(金) | | | | | |
| 講義・演習 (パソコン農業簿記) | | | | | | |
| 第10回 9:00～ 15:30 | 1月15日(水) | | 1月16日(木) | | 1月17日(金) | |
| | 経営計画発表準備 | | 経営計画発表準備 | 経営事例研修 | 経営計画発表準備 | |
| 第11回 9:00～ 15:30 | 2月5日(水) | | 2月6日(木) | | 2月7日(金) | |
| | 経営計画発表会リハーサル | | 経営計画発表会リハーサル | | 経営計画発表会 | 修了式 |

注1) は選択科目です。選択する場合は、受講申込書の選択科目欄に○印を付けてください。

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用場合がありますのでご了承ください。

令和6年度新規就農者研修 基礎コース（就農後クラス） 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

写真貼付欄
(3か月以内)
縦4cm
横3cm

専門： 稲作 野菜 果樹 花き 畜産

(※希望する専門に○)

| | | | | | |
|---|-------------------------|--------------|--------------|----|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | | | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | | | |
| 連絡先 | 電話 | | | | |
| | 携帯 | | | | |
| | Mail | | | | |
| 参加方法 | 宿泊 日帰り (※いずれかに○) | | | | |
| 最終学歴 | 年 月 (科・課程) 卒 | | | | |
| 職業(職歴) | | | | | |
| 研修受講歴 | ※記載例) 基礎コース(H30)受講 など | | | | |
| 就農年月 | 令和 年 月 | 就農地 (市町村) | | | |
| 現在の 栽培品目 | 品目 | | | | |
| | 面積 | a | a | a | |
| 選択科目 (選択する 科目に○) | 肥料計算 (5/22) | | 栽培と土壌 (6/19) | | |
| | 就農支援制度 農薬適正使用 (7/17) | | 獣害対策 (7/17) | | |
| | 農業簿記の基礎 (12/10, 11) | | | | |
| 受講の動機 (選考判断に使用しますので、できるだけ詳細にご記入ください) | | | | | |

※記載の個人情報は、研修運営に使用する他、就農支援機関と共有する場合があります。

2 農業機械研修

(1) はじめての刈払機

1 目的

女性農業者や新規就農者などが、刈払機の基本的な知識を学び、初歩的な操作や簡易な点検整備などを体験し、習得することを目的とします。

2 内容

(1) 刈払機の基礎知識

基本的な知識や安全作業などについて学びます。

(2) 刈払機の操作、体験

基本操作や簡単な点検整備を体験実習します。

※本研修では、「刈払機取扱作業安全衛生教育修了証」は取得できません。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内女性農業者、新規就農者(就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度を含む)など

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時

令和6年6月25日(火) 9:00~15:00

7 募集定員

6名 ※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

令和6年5月20日(月)~6月3日(月) 必着

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険(傷害・損害)に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 はじめての刈払機 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|---|----|-----|
| 受講日 | 令和6年6月25日(火) 9時～15時 | | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 ー | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「11 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません | | |
| <p>【お願い】</p> <p>・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。</p> | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(2) はじめてのトラクタ

1 目的

女性農業者や新規就農者などが、トラクタの初歩的な操作や走行運転、始業点検の方法などを体験し、習得することを目的とします。

2 内容

(1) トラクタの操作、体験

初歩的な操作を学び、走行や小型トラクタによる耕うんなどを体験実習します。

※天候により、内容を変更する場合があります。

(2) トラクタの点検体験

始業点検を体験実習します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内の女性農業者、新規就農者（就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度）など

5 場所

農業大学校（農業機械研修所、トラクタ運転コース）

6 実施日時、募集期間

| 回 | 研修日 | 時間 | 募集期間 | 備考 |
|-----|--------------|--------------------|-------------------------------|------------------------|
| 第1回 | 令和6年7月18日（木） | 9：00 ～ 15：00 | 令和6年 6月10日（月） ～24日（月）必着 | ・研修は1日です ・内容は各回同じです |
| 第2回 | 令和6年7月19日（金） | | | |
| 第3回 | 令和6年7月23日（火） | | | |
| 第4回 | 令和6年7月24日（水） | | | |

7 募集定員

6名／回 ※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 経費

無料

9 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 はじめてのトラクタ 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|--|--------|-----|
| 受講日 (希望する日に○) | <input type="checkbox"/> 第1回 令和6年7月18日(木) 9時～15時 <input type="checkbox"/> 第2回 令和6年7月19日(金) 9時～15時 <input type="checkbox"/> 第3回 令和6年7月23日(火) 9時～15時 <input type="checkbox"/> 第4回 令和6年7月24日(水) 9時～15時 | | |
| 希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？(どちらかに○) ※場合によって日程調整を行うことがあります。 | | 可 ・ 不可 | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 ー | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「10 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません | | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方は、受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(3) はじめてのトラクタ作業

1 目的

女性農業者や新規就農者などが、トラクタの作業を体験し、習得することを目的とします。

2 内容

(1) トラクタの耕うん

実際に畑で耕うん作業を体験実習します。

(2) 堆肥などの切り返し

フロントローダを装着して堆肥などの切り返し作業を体験実習します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内のトラクタの操作経験がある女性農業者、新規就農者（就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度）など

【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時

| 回 | 研修日 | 時間 | 備考 |
|-----|-------------------------------|-------|---|
| 第1回 | 令和6年7月30日(火) (予備日：8月6日(火)) | 9:00 | ・研修は1日です。 ・内容は各回同じです。 ・天候(台風、豪雨等)により研修を実施できない場合は、予備日に延期します。 |
| 第2回 | 令和6年8月1日(木) (予備日：8月8日(木)) | 15:00 | |

7 募集定員

6名/回 ※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

令和6年6月25日(火)～7月8日(月) 必着

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険(傷害・損害)に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 はじめてのトラクタ作業 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|---|--------|-----|
| 受講日 (希望する日に○) | <input type="checkbox"/> 第1回 令和6年7月30日(火) 9時～15時 (予備日：8月6日(火)) <input type="checkbox"/> 第2回 令和6年8月1日(木) 9時～15時 (予備日：8月8日(木)) | | |
| 希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？（どちらかに○） ※場合によって日程調整を行うことがあります。 | | 可 ・ 不可 | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 — | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日（ 歳） | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「11 受講上の注意事項」に、同意しますか？ <div style="text-align: center;">同意します ・ 同意しません</div> | | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(4) はじめてのけん引

1 目的

これからトラクタでトレーラーをけん引したい方や初心者の方が、けん引操作を体験しながら基本技術や安全運転技術を習得することとします。

2 内容

- (1) トラクタによるトレーラーのけん引の基本操作
けん引操作の基本となる「バック」や「方向変換（車庫入れ）」を学びます。
- (2) トラクタによるトレーラーのけん引の走行体験
走行（S字、右左折、坂道発進など）を体験します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

「大型特殊自動車免許」もしくは「大型特殊自動車免許（農耕車限定）」を取得済で、けん引操作が必要な方（県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレーター、新規就農者など）

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時、募集期間

| 回 | 研修日 | 時間 | 募集期間 | 備考 |
|-----|--------------|-----------|----------------------------|------------------------|
| 第1回 | 令和6年6月21日（金） | 9：00 ～ | 令和6年5月20日（月） ～6月3日（月）必着 | ・研修は1日です ・内容は各回同じです |
| 第2回 | 令和6年8月7日（水） | 15：00 | 令和6年6月25日（火） ～7月8日（月）必着 | |

7 募集定員

各回2～4名 ※申込が2名を下回った場合は、開催を中止する場合があります。
※定員を超えた場合は、受講理由や抽選により受講者を決定します。

8 経費

無料

9 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 はじめてのけん引 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|---|----|-----|
| 受講日 (希望する日に○) | <input type="checkbox"/> 第1回 令和6年6月21日(金) 9時～15時 <input type="checkbox"/> 第2回 令和6年8月7日(水) 9時～15時 | | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 ー | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 持っている免許 (該当するものに○) | 大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊(農耕用)、けん引、 けん引(農耕用)、小型特殊 ※免許の条件等(あれば記入) | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「10 受講上の注意事項」に、同意しますか？ <div style="text-align: center;">同意します ・ 同意しません</div> | | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(5) トラクタ走行研修 (大型特殊・農耕用)

1 目的、内容

大型特殊自動車免許 (農耕車限定) の取得に必要な道路交通法に基づく運転技術の習得を目指し、トラクタ (単体) を用いて校内運転コースで実習します。

【ご注意ください】

- ・この研修で免許取得はできません。運転免許の取得は、自動車運転免許試験場 (盛岡市) で各自受験してください。
- ・大型特殊自動車免許 (限定無し) は、指定自動車教習所で教習しています。

2 講師

農業大学校職員

3 対象者

トラクタの操作経験がある県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者など

【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。

4 場所

岩手県立農業大学校 (農業機械研修所、トラクタ運転コース)

5 実施日時、募集期間

| 回 | 研修日 | 時間 | 募集期間【必着】 |
|-----|----------------|--------------------|---------------------------|
| 第1回 | 令和6年 5月21日 (火) | 9:00 ～ 15:00 | 令和6年4月19日 (金) ～ 5月7日 (火) |
| 第2回 | 令和6年 6月11日 (火) | | 令和6年5月8日 (水) ～ 21日 (火) |
| 第3回 | 令和6年 7月26日 (金) | | 令和6年6月10日 (月) ～ 24日 (月) |
| 第4回 | 令和6年 8月2日 (金) | | 令和6年6月25日 (火) ～ 7月8日 (月) |
| 第5回 | 令和6年 9月18日 (水) | | 令和6年8月5日 (月) ～ 19日 (月) |
| 第6回 | 令和6年10月29日 (火) | | 令和6年9月24日 (火) ～ 10月9日 (水) |

【備考】研修は1日です。再受講はご遠慮ください (過年度も含む)。

6 募集定員

各回3名 ※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

7 経費

無料

8 申込方法

【受講申込書】を、メール (CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

9 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険 (傷害・損害) に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 トラクタ走行研修（大型特殊・農耕用） 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|--|----|-----|
| 受講希望日 (希望する研修日を 記入してください) | 第_____回 令和6年 月 日() | | |
| 希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？(どちらかに○) ※場合によって日程調整を行うことがあります。 | 可 ・ 不可 | | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 _____ | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 持っている免許 (該当するものに○) | 大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊（農耕用）、けん引、けん引（農耕用）、小型特殊 ※免許の条件など（あれば記入） | | |
| トラクタの操作経験 (どちらかに○) | あり ・ なし【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。 | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「9 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません | | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(6) トラクタ走行研修 (けん引 農耕用)

1 目的、内容

けん引免許 (農耕車限定) の取得に必要な道路交通法に基づく運転技術の習得を目指し、トラクタとトレーラーを用いて校内運転コースで実習します。

【ご注意ください】

- ・この研修で免許取得はできません。運転免許の取得は、自動車運転免許試験場 (盛岡市) で各自受験してください。
- ・けん引免許 (限定無し) は、指定自動車教習所で教習しています。

2 講師

農業大学校職員

3 対象者

「大型特殊自動車免許」もしくは「大型特殊自動車免許 (農耕車限定)」を取得済で、けん引の方向変換(車庫入れ)ができる 県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者など

【注】けん引の方向変換ができない方は、「はじめてのけん引」を受講してください。

4 場所

岩手県立農業大学校 (農業機械研修所、トラクタ運転コース)

5 実施日時、募集期間

| 回 | 研修日 | 時間 | 募集期間【必着】 |
|-----|----------------|------------------------|---------------------------|
| 第1回 | 令和6年 5月22日 (水) | 9 : 00 ~ 15 : 00 | 令和6年4月19日 (金) ~ 5月7日 (火) |
| 第2回 | 令和6年 6月12日 (水) | | 令和6年5月 8日 (水) ~ 21日 (火) |
| 第3回 | 令和6年 7月29日 (月) | | 令和6年6月10日 (月) ~ 24日 (月) |
| 第4回 | 令和6年 8月 5日 (月) | | 令和6年6月25日 (火) ~ 7月8日 (月) |
| 第5回 | 令和6年 9月19日 (木) | | 令和6年8月 5日 (月) ~ 19日 (月) |
| 第6回 | 令和6年10月30日 (水) | | 令和6年9月24日 (火) ~ 10月9日 (水) |

【備考】研修は1日です。再受講はご遠慮ください (過年度も含む)。

6 募集定員

各回3名 ※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

7 経費

無料

8 申込方法

【受講申込書】を、メール (CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

9 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険 (傷害・損害) に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用することがありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 トラクタ走行研修（けん引・農耕用） 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

| | | | |
|--|---|----|-----|
| 受講希望日 (希望する研修日を 記入してください) | 第_____回 令和6年 月 日() | | |
| 希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？(どちらかに○) ※場合によって日程調整を行うことがあります。 | 可 ・ 不可 | | |
| ふりがな | | | |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 _____ | | |
| 連絡先 | 電話： | | |
| | 携帯： | | |
| | Mail： | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 職業 | | | |
| 持っている免許 (該当するものに○) | 大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊（農耕用）、けん引、けん引（農耕用）、小型特殊 ※免許の条件等（あれば記入） | | |
| けん引の 方向変換（バック） (どちらかに○) | できる ・ できない【注】けん引の方向変換(車庫入れ)が できない方は、「はじめてのけん引」を 受講してください。 | | |
| 受講理由 | | | |
| 受講上の注意事項 (どちらかに○) | 募集要項の「9 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません | | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(7) 農作業安全研修

1 目的

農家や農業法人、集落営農組織などが、現地研修会などを通じて農業機械を利用する際に、安全に作業を行えるような知識を得ることを目指します。

2 内容

- (1) 農作業事故の現状
実態やその課題について学びます。
- (2) 農作業の安全対策
事故を防ぐ対策や安全装置、関係規則などについて学びます。
- (3) その他
対象者の要望に応じて対応します。

【研修の具体例】

- トラクタの安全な取扱い
- 刈払機（草刈機）の安全な取扱い
- コンバインの作業上の注意点など

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内の農業者、農業法人、集落営農組織、JA部会の組織・グループなど

5 場所

岩手県立農業大学校または現地

6 実施時期

令和6年11月～令和7年2月 ※応相談。

7 実施方法

- (1) 講義
30分～2時間程度 ※応相談
- (2) 方法
当校を会場または農業大学校職員が現地に出向き、講師を務めます。
※オンラインでの講師対応も可能です。

8 募集期間

令和6年10月～令和7年1月

9 申込方法

申込の前に、研修の内容、実施時期、実施方法について御相談ください（研修科：農業機械担当、電話：0197-43-2211）。

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 経費

無料（ただし、資料印刷をお願いする場合があります）。

11 留意事項

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業機械研修 農作業安全研修 受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和 年 月 日

| | | | |
|--|--|-----------------------------------|--|
| 希望日 | 令和 6年 月 日() 時 分 ~ 時 分 | | |
| 研修会等の名称 (主催) | (主催 :) | | |
| 対象者 (人数) | (人) | | |
| 会場 | ※オンラインもしくは農業大学校を会場に希望の場合は、()に○をつけてください オンライン希望 () 農業大学校を会場に希望 () | | |
| 希望する研修内容 (時間) | (時間 分) | | |
| 担当者 | 組織名 | | |
| | 職名・氏名 | | |
| | 連絡先 | 〒 — 電話 : 携帯 : Mail : | |
| 【お願い】 ・メールで申し込まれた方には受信メールを送信しますので、受信メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。 | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

3 農業体験研修

(1) 園児・児童コース

1 目的

次世代を担う子供たちが、動物や植物を「見る・触れる・知る」ことによって食べ物や農業・農村の大切さを知り、豊かな心を育む他、職業としての農業を理解することを目的とします。

2 内容

- (1) 農業施設見学：花きセンター見学、畜舎見学
- (2) 農作業体験：りんご収穫

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

保育園・幼稚園児、小学生

※保育園・幼稚園又は学校の団体での受講とします。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

5月～11月までの月～金曜日

※花きセンター見学は、火～金曜日（月曜休館）

※りんご収穫は、10～11月

7 募集定員

- (1) 農業施設見学：40名程度
- (2) 農作業体験：30名程度

8 募集期間

実施希望日の1か月前まで

9 経費

受講料は無料。

ただし、りんご収穫体験の場合は実費が必要（令和5年度実績：100円/2個 ※年度によって変動あり）。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業体験研修 園児・児童コース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | |
|-----------------|--|
| 研修日時 | 令和6年 月 日 () () 時 () 分 ~ () 時 () 分 |
| 学校・学年 または団体名 | () <input type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 小学校 () 歳児クラス または 第 () 学年 |
| 人 数 | _____ 名 (児童・生徒 _____ 名、引率 _____ 名) ※クラス数 (複数ある場合) (_____) クラス |
| 担当者名 | |
| 連絡先 | 電話 : |
| | 携帯 : |
| | Mail : |
| 希望する 内容 | <input type="checkbox"/> 花きセンター見学 <input type="checkbox"/> 畜舎見学 <input type="checkbox"/> りんご収穫体験 (複数選択可) |
| 昼食時間の 有無について | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (昼食時間 _____ 時 ~ _____ 時) |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(2) 中学生コース

1 目的

農作業体験を通じて食べ物や農業農村の大切さを知り、豊かな心を育む他、職業としての農業を理解することを目的とします。

2 内容

農作業体験（農業インターンシップ）

※研修の具体的内容は、受講希望者と相談の上、決定します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

中学生 ※個人ではなく学校単位での受講とします。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

8月28日（水）、9月4日（水）、11日（水）

7 募集定員

各40名程度

8 募集期間

令和6年5月7日（火）～

※募集が3校に達した時点で募集を終了し、本校HPでお知らせします。

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業体験研修 中学生コース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | |
|-----------------|--|
| 研修日時 | 令和6年 月 日 () () 時 () 分 ~ () 時 () 分 |
| 学校名 | 中学校 |
| 人 数 | クラス数 、生徒 名、引率 名 |
| 担当者名 | |
| 連絡先 | 電話 : |
| | 携帯 : |
| | Mail : |
| 昼食時間の 有無について | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (昼食時間 時 ~ 時) |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(3) 親子チャレンジコース

1 目的

野菜などに関する実験を通じ、食べ物や科学に対する関心を高めることを目的とします。

2 内容

じゃがいも、さつまいも、小豆などの細胞やデンプンを顕微鏡で観察します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

小学4年生から6年生とその保護者

5 場所

岩手県立農業大学校 研修ホール

6 実施日時

令和6年7月28日(日)

第1回：10：00～11：30、第2回：13：00～14：30

7 募集定員

親子5組(10人)×2回

8 募集期間

令和6年6月3日(月)～6月28日(金)

※定員に達した時点で募集を終了し、本校HPでお知らせします。

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度農業体験研修 親子チャレンジコース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | | |
|-------------------|-------|-------------------|
| 希望研修回 (どちらかに○) | | 第1回 (10:00～11:30) |
| | | 第2回 (13:00～14:30) |
| (ふりがな) 氏 名 | 子 供 | |
| | 保護者 | |
| 住 所 | | |
| 連絡先 | 電話： | |
| | 携帯： | |
| | Mail： | |

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

4 花きふれあい研修

(1) アレンジメントコース

1 目的

次世代を担う子供たちが、花や緑に親しむ機会を通じてやさしさや美しさを感じる気持ちを育むことを目的とします。

2 内容

花きセンターで栽培した花を教材に、フラワーアレンジメント体験を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

保育園・幼稚園児

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施期間

令和6年9月

7 募集定員

1団体(20名程度)

※抽選により受講団体を決定します。

8 募集期間

令和6年3月4日(月)～3月15日(金)

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0029@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

問合せ先(研修科花きセンター担当)

電話: 0197-43-2107

メール: CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

(2) 寄せ植えコース

1 目的

岩手県民が花に親しみ身近なものとする手段として、寄せ植えづくりに対する知識を深め、生活の中に取り入れる方法を学ぶことを目的とします。

2 内容

第1回：夏の寄せ植えに関する講義と実習を行います。

第2回：秋の寄せ植えに関する講義と実習を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施日時、募集期間

| 回 | 実施日 | 時間 | 募集期間 |
|-----|--------------|----------------------------------|---------------------------|
| 第1回 | 令和6年6月5日(水) | 午前の部：10：00～ 12：00 | 令和6年4月1日(月)～ 4月12日(金) |
| 第2回 | 令和6年11月7日(木) | 午後の部：13：30～ 15：30 ※いずれかを選択 | 令和6年9月24日(火)～ 10月4日(金) |

7 募集定員

50名(午前の部25名、午後の部25名)

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。(受講歴を参考とします)

8 経費

2,000円程度(材料代)

※期日10日前以降のキャンセルの場合は、材料代をいただきます。

9 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0029@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

問合せ先(研修科花きセンター担当)

電話：0197-43-2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

10 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度花きふれあい研修 寄せ植えコース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | |
|------------------|---|
| 受講希望日 | 第____回 令和6年 月 日 () |
| 時間 (希望する時間に○) | <input type="checkbox"/> 午前の部 : 10:00~12:00 <input type="checkbox"/> 午後の部 : 13:30~15:30 <input type="checkbox"/> どちらでも可 |
| 氏名・年齢 | (歳) |
| 現住所 | 〒 ー |
| 連絡先 | 電話 |
| | 携帯 |
| | Mail |

※申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(3) コミュニティガーデンコース

1 目的

花に親しみ身近なものとする手段として、コミュニティガーデンに対する知識を深め、生活の中に取り入れる方法を学ぶことを目的とします。

2 内容

コミュニティガーデンに関する講義や実習を行います。

※コミュニティガーデンとは、みんなで作って楽しむ地域の庭のことと言われており、地域交流や環境教育の場などで様々な効果が期待されています。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム他

6 実施期間

令和6年5月～令和6年10月

7 募集定員

25名

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。(受講歴を参考とします)

8 募集期間

令和6年3月18日(月)～3月29日(金)

9 経費

1,500円(材料代)

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0029@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで当校に提出してください。

問合せ先(研修科花きセンター担当)

電話: 0197-43-2107

メール: CE0029@pref.iwate.jp

11 カリキュラム計画

| 期 日 | 時 間 | 内 容 |
|----------|-------------|-------------|
| 5/15(水) | 10:00～12:00 | 花壇作りの基本 |
| 7/10(水) | 10:00～12:00 | 夏の花壇作り |
| 8/21(水) | 10:30～12:00 | 季節の花壇管理 |
| 9/18(水) | 10:00～12:00 | 花壇管理と花の楽しみ方 |
| 10/16(水) | 10:00～12:00 | 秋～春の花壇作り |

※研修内容は、花材の生育状況や講師都合により変更する場合があります。

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度花きふれあい研修
コミュニティガーデンコース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | |
|-------|------|
| 氏名・年齢 | (歳) |
| 現住所 | 〒 — |
| 連絡先 | 電話 |
| | 携帯 |
| | Mail |

※申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(4) クラフトコース

1 目的

岩手県民が花に親しみ身近なものとする手段として、花を使ったクラフトに対する知識を深め、生活の中に取り入れる方法を学ぶことを目的とします。

2 内容

リース作りなど花を使ったクラフト体験を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施期間

令和6年12月

7 募集定員

25名

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

実施日のおよそ1カ月前にお知らせします。

9 経費

材料代として実費をいただきます（参考：令和5年度実績 1,500円）。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0029@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

問合せ先（研修科花きセンター担当）

電話：0197-43-2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度花きふれあい研修 クラフトコース 受講申込書

令和6年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

| | |
|-------|------|
| 氏名・年齢 | (歳) |
| 現住所 | 〒 — |
| 連絡先 | 電話 |
| | 携帯 |
| | Mail |

※申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

(5) 花き栽培体験コース

1 目的

花きの栽培体験を通じ、県民に花と親しむ機会を提供し、日々の花のある暮らしへの関心を高めることを目的とします。

2 内容

花きセンターで栽培している花きの栽培管理（種まき、植付け、草取り、収穫など）の体験を行います。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター

6 実施日時

令和6年5月23日（木）～10月24日（木）
毎月第2・4木曜日 10:30～12:00

7 募集定員

各回10名

8 募集期間

令和6年5月23日（木）～10月24日（木）

9 経費

無料

10 申込方法

事前の申し込みは不要です。開催当日に先着順で受付します。

受付時間：10:00～10:30

受付場所：花きセンター管理棟休憩室

問合せ先（研修科花きセンター担当）

電話：0197-43-2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

5 公開セミナー

(1) 労務管理

1 目的

労務管理を行うために必要となる基礎的な知識を習得することを目的とします。

2 内容

労働基準法や労働安全衛生法に対する理解を深めるとともに、労働者が安心して働くために使用者が守らなければならない労務管理のルールなどについて、講義を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

県内の農業者、新規就農者、新規就農予定者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 開催日

令和6年9月6日（金）

7 募集定員

40名

8 募集期間

令和6年7月22日（月）～8月16日（金）

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 カリキュラム計画

| | 9:00～12:00 |
|--------|--|
| 9/6（金） | 【講義】 ・労働契約及び安全衛生教育の基礎就業規則 ・労働条件に関する基準 ・労働保険、社会保険の概要 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー「労務管理」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふり がな
氏 名

| | | | |
|--|-----------------------|---|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 (いずれかに○) | 農業者 ・ 新規就農者 ・ 新規就農予定者 | | |
| 受講理由 | | | |
| 昼食の申込み (○か×を記入) | | ※昼食代は480円です。 ※研修開始前に集金します。釣り銭の無いように準備してください。 ※代金はキャンセルの場合もお返しできません。 | |
| 【お願い】 申込された方には、受信メールを送信しますので、届かない場合は電話で必ず確認してください。 | | | |

※ 申込書に記載された個人情報は研修運営のみに使用します。

(2) G A P

1 目的

農業生産工程管理（G A P）の必要性を知り、実践につなげるため、G A Pに関する基本的な知識を習得することを目的とします。

2 内容

講義により、G A Pのメリット、必要なルールづくりや取組を講義で学ぶとともに、本校の取組事例の施設見学を通じて認証に向けた基礎的な知識を習得します。

3 講師

外部講師、農業大学校職員

4 対象者

県内の農業者、新規就農者、新規就農予定者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 開催日

令和6年9月6日（金）

7 募集定員

40名

8 募集期間

令和6年7月22日（月）～8月16日（金）

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 カリキュラム計画

【講義】

| | 13:00～14:00 | 14:15～15:30 |
|--------|--|---------------------|
| 9/6（金） | 【講義】 ・ G A Pの制度概要とルールづくり ・ 取組事例などの基礎知識 | 【施設見学】 本校農場の取組事例 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでP Rに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー「GAP」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| | | | |
|---|-----------------------|----|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 (いずれかに○) | 農業者 ・ 新規就農者 ・ 新規就農予定者 | | |
| 受講理由 | | | |
| <p>【お願い】 申込された方には、受信メールを送信しますので、届かない場合は電話で必ず確認してください。</p> | | | |

※ 申込書に記載された個人情報は研修運営のみに使用します。

(3) スマート農業

1 目的

農業労働力の不足や作業の省力化や効率化を図る、ICTなどの先端技術で解決する「スマート農業」の知識を深めることを目的とします。

2 内容

農業分野におけるロボット技術及び情報通信技術（ICT）の基礎知識に係る講義及び自動操舵システムなどの基本操作を実習します。

3 講師

株式会社クボタ、クボタアグリサービス株式会社、株式会社みちのくクボタ

4 対象者

県内の農業者、新規就農者、新規就農予定者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 開催日

令和6年9月26日（木）

7 募集定員

40名

8 募集期間

令和6年8月13日（火）～9月6日（金）

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0014@pref.iwate.jp)、郵送のいずれかで提出してください。

11 カリキュラム計画

| | 9:30～10:30 | | 10:45～12:00 | | 13:00～15:30 |
|---------|--|----|-----------------------------|----|---------------------|
| 9/27（金） | 【講義】 ・自動操舵システムの概要 ・スマート農業の現地導入事例について | 移動 | 【実習】 自動操舵システムとスマートフォンの接続 | 昼食 | 【実習】 スマート農業機械の操作 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー「スマート農業」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| | | | |
|--|-----------------------|---|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 (いずれかに○) | 農業者 ・ 新規就農者 ・ 新規就農予定者 | | |
| 受講理由 | | | |
| 昼食の申込み (○か×を記入) | | ※昼食代は480円です。 ※研修開始前に集金します。釣り銭の無いように準備してください。 ※代金はキャンセルの場合もお返しできません。 | |
| 【お願い】 申込された方には、受信メールを送信しますので、届かない場合は電話で必ず確認してください。 | | | |

※ 申込書に記載された個人情報は研修運営のみに使用します。

(4) 6次産業化・マーケティング

1 目的

6次産業に取り組むために必要な施設整備、商品開発、マーケティングの基礎及び原価計算、価格設定などの基本的知識習得を目的とします。

2 内容

商品開発のポイント、販路開拓・ブランド化の手法及び食品表示制度、食品衛生管理・施設管理の基礎知識について、講義により習得します。

3 講師

外部講師

4 対象者

県内の農業者、新規就農者、新規就農予定者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 開催日

令和6年10月4日（金）

7 募集定員

40名

8 募集期間

令和6年8月26日（月）～9月13日（金）

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで提出してください。

11 カリキュラム計画

| | 9:30～10:30 | 10:30～12:00 | 13:00～16:00 |
|-------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 10/4 （金） | 【講義】 6次産業化の意義と 取組事例 | 【講義】 食品表示制度、食品衛生 管理・施設管理の基礎 | 【講義】 商品企画・価格設定、販売・商談 の基礎知識 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどでPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー

「6次産業化・マーケティング」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| | | | |
|--|--|---|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 職業 (いずれかに○) | <input type="checkbox"/> 農業者 <input type="checkbox"/> 新規就農者 <input type="checkbox"/> 新規就農予定者 | | |
| 受講理由 | | | |
| 昼食の申込み (○か×を記入) | | ※昼食代は480円です。 ※研修開始前に集金します。釣り銭の無いように準備してください。 ※代金はキャンセルの場合もお返しできません。 | |
| 【お願い】 メールで申込された方には、受信メールを送信しますので、届かない場合は電話で必ず確認してください。 | | | |

※ 申込書に記載された個人情報は研修運営のみに使用します。

(5) 農業関連税務

1 目的

所得税の青色申告や専従者給与など、適正な税務申告などに向けた農業に関する税務知識の習得を目的とします。

2 内容

農業に関する各種税金の概要、青色申告のあらまし、専従者給与、消費税の扱い及び決算書、申告書の書き方に係る基礎知識を講義により習得します。

3 講師

外部講師

4 対象者

県内の農業者などで複式簿記の知識がある方

※募集定員を上回った場合は、就農3～5年程度の方を優先して選考します。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

令和6年10月23日(水)～10月24日(木)

7 募集定員

15名

8 募集期間

令和6年9月9日(月)～10月11日(金)

9 経費

無料

ただし、宿泊代、食事代、教材代は別途必要。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール(CE0014@pref.iwate.jp)もしくは郵送のいずれかで提出してください。

11 カリキュラム計画

【講義】(オンライン受講可)

| | 10:00～12:00 | 13:00～16:00 |
|----------|---------------|-------------|
| 10/23(水) | 農業に関する各種税金の概要 | 青色申告のあらましなど |
| 10/24(木) | 専従者給与、消費税の扱い | 決算書、申告書の書き方 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどのPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー 「農業関連税務」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| 受講希望 | 記入欄* |
|----------------|------|
| オンライン受講を希望します。 | |

※ 希望する場合に○を記入してください。

| | | | |
|---|--|---|-----|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | 性別 | 男・女 |
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | 電話 | | |
| | 携帯 | | |
| | Mail | | |
| 本校研修受講歴、 農業の経営期間 | 本校研修受講歴： _____ ※記載例)入門塾 (H28-29) 受講、基礎コース (H30) 受講 等 農業の経営期間： _____ 年 (就農年度 _____ 年) | | |
| 確認項目 | 複式簿記知識： 有 ・ 無 _____ 青色申告： 有 ・ 無 _____ | | |
| 経営状況 (上段：品目名 下段：規模) | (例)施設トマト | | |
| | 20a | a | a |
| 受講理由 (できるだけ詳細にご記入ください) | | | |
| 昼食の申込み (○か×を記入) | | ※昼食代は480円です。 ※研修開始前に集金します。釣り銭の無いように準備してください。 ※代金はキャンセルの場合もお返しできません。 | |
| 【お願い】 ・メールで申込された方には、受信メールを送信しますので、届かない場合は電話で必ず確認してください。 | | | |

※ 申込書に記載された個人情報は研修運営のみに使用します。

(6) 農業簿記

1 目的

就農後の経営管理に必要な複式簿記の基礎的知識の習得を目的とします。

2 内容

(1) 概論編 (選択)

「仕訳の基本」「残高試算表の作成」「決算処理」などの、簿記の基礎的な知識について講義・演習を行います。

(2) 実践編 (必修)

パソコンソフトを利用した記帳・集計などの演習を行います。

3 講師 農業大学校職員、外部講師

4 対象者 県内の農業者、新規就農者、新規就農予定者で、パソコン操作のできる方

5 場所 岩手県立農業大学校

6 開催期間 令和6年12月10日(火)～11日(水)、12月17日(火)～18日(水)

7 募集定員 25名

8 募集期間 令和6年10月21日(月)～11月15日(金)

9 経費 2,000円

〔内訳：農業簿記検定教科書3級 900円
よくわかる農家の青色申告 1,100円〕

10 申込方法

【受講申込書】により、メール(CE0014@pref.iwate.jp)もしくは郵送のいずれかで提出してください。

11 カリキュラム計画

| | | |
|----------------------------|--------------------|--------------------|
| | 12月10日(火) | 12月11日(水) |
| 【選択】※ 概論編 9:00～15:30 | 講義・演習 (農業簿記の基礎) | 講義・演習 (農業簿記の基礎) |
| | 12月17日(火) | 12月18日(水) |
| 【必修】 実践編 9:00～15:30 | 演習 (パソコン簿記) | 演習 (パソコン簿記) |

※ オンライン受講可

12 持ち物

電卓、筆記用具

13 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどのPRに使用される場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー「農業簿記」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな

氏名

| 受講希望 | 記入欄※ |
|-------------------|------|
| 【選択】概論編の受講します。 | |
| また、オンライン受講を希望します。 | |

※ 希望するものに○を記入してください。

| | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------------------------|---|---|-----------|-------|-----|-----------|---|---|---|---|---|
| 生年月日 | 昭和・平成 | 年 | 月 | 日生 | 性別 | 男・女 | | | | | | |
| | | | (| 歳) | | | | | | | | |
| 現住所 | 〒 | | | | | | | | | | | |
| 連絡先 | 電話 | | | | | | | | | | | |
| | 携帯 | | | | | | | | | | | |
| | Mail | | | | | | | | | | | |
| 最終学歴 | 年 | | 月 | (| 科・課程) | 卒 | | | | | | |
| 職業(職歴) | | | | | | | | | | | | |
| 研修受講歴 | ※記載例)入門塾(H28-29)受講、基礎コース(H30)受講など | | | | | | | | | | | |
| 経営 | 品目 | | | | | | | | | | | |
| 状況 | 規模 | a | a | a | a | a | | | | | | |
| 受講の動機(選考判断に使用しますので、できるだけ詳細にご記入ください) | | | | | | | | | | | | |
| 食事・宿泊の申込み(希望する項目に○) | | | | | | | | | | | | |
| 概論編 | 12月9日(月) | | | 12月10日(火) | | | 12月11日(水) | | | | | |
| | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 |
| | — | — | | | | | | | | — | — | |
| 実践編 | 12月16日(月) | | | 12月17日(火) | | | 12月18日(水) | | | | | |
| | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 |
| | — | — | | | | | | | | — | — | |
| ※食事代は、朝食390円、昼食480円、夕食500円です。宿泊は、1,910円/泊です。 ※代金は研修初日に一括でお支払いいただきます。釣り銭の無いようにお願いします。 ※お支払い頂いた代金は、キャンセルの場合もお返しできませんのでご了承ください。 | | | | | | | | | | | | |

申込書に記載された個人情報(研修運営)に使用されるほか、就農支援機関等と共有する場合があります。

(7) 財務分析

1 目的

自己の経営を検証し今後の経営発展を図るため、自ら実践できる財務分析に向けて基礎的な知識の習得を目的とします。

2 内容

(1) 講義

財務分析に必要な基礎知識・手法などの講義を行います。

(2) 演習

財務分析の例題（決算書）を用いて経営改善に向けた演習を行います。

3 講師

農林水産部農業普及技術課職員、農業大学校職員

4 対象者

複式簿記の知識を有する農業者・新規就農者等

【注】複式簿記の知識がない方は「公開セミナー『農業簿記』を受講してください。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

令和6年12月19日（木）

7 募集定員

15名

8 募集期間

令和6年10月21日（月）～11月15日（金）

9 経費

無料。ただし、宿泊代、食事代、教材代は別途必要。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで提出してください。

11 カリキュラム計画

| | 10:00～12:00 | 13:00～15:30 |
|----------|---------------------------|---------------------------|
| 12/19（木） | 【講義】 財務分析に必要な基礎知識・手法など | 【経営改善演習】 例題(決算書)を用いた演習 |

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページなどのPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

令和6年度公開セミナー「財務分析」受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和6年 月 日

ふりがな
氏名

| | |
|-----------------------|-------------|
| 受講希望 | 記入欄* |
| オンライン受講を希望します。 | |

※ 希望の場合、○を記入してください。

| | | | | | | | | |
|---|-------------------------------------|----|-----|---|-----------|---|---|---|
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 (歳) | 性別 | 男・女 | | | | | |
| 現住所 | 〒 | | | | | | | |
| 連絡先 | 電話 | | | | | | | |
| | 携帯 | | | | | | | |
| | Mail | | | | | | | |
| 最終学歴 | 年 月 (科・課程) 卒 | | | | | | | |
| 職業(職歴) | | | | | | | | |
| 研修受講歴 | ※記載例)入門塾 (H28-29) 受講、基礎コース(H30)受講など | | | | | | | |
| 経営 状況 | 品目 | | | | | | | |
| | 規模 | a | a | | | | | |
| 受講の動機 (選考判断に使用しますので、できるだけ詳細にご記入ください) | | | | | | | | |
| 食事・宿泊の申込み (希望する項目に○) | | | | | | | | |
| 財務分析(12/19) | 12月18日(水) | | | | 12月19日(木) | | | |
| | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 | 朝 | 昼 | 夕 | 泊 |
| | — | — | | | | | — | — |
| ※食事代は、朝食 390 円、昼食 480 円、夕食 500 円です。宿泊は、1,910 円/泊です。 ※代金は研修初日に一括でお支払いいただきます。釣り銭の無いようにお願いします。 ※お支払い頂いた代金は、キャンセルの場合もお返しできませんのでご了承ください。 | | | | | | | | |

申込書に記載された個人情報は研修運営に使用するほか、就農支援機関等と共有する場合があります。

Ⅲ 農業研修館の利用

1 施設の概要

農業研修館は、農業者・新規就農者・農業関連業務に従事する方々が研修するための施設です。宿泊棟を併設していますので、ゆとりをもって研修を受講できます。

2 申込方法

ご利用日の14日前までに、下記宛てに必要事項をお知らせください。

※お申し込み後の変更は、宿泊のみ可能です。早めにご連絡ください。なお、食事の変更はできません。

必要事項：「利用日・利用目的・団体名・人数・担当者名・連絡先」

岩手県立農業大学校研修科 ☎0197-43-2211 FAX 0197-43-3184

※県関係機関の方は、下記へアクセスしてください。

「F 農業大学公¥09 農業研修センター¥R6 年度農業研修館申込みはこちらへ！」

3 利用料金（税込）

研修（宿泊）初日に担当職員にお支払ください。キャンセルによる返金はできませんのでご注意ください。お釣りのないようお願いします。

※利用料金は新年度に改定になる可能性があります。ご了承ください。

宿泊（素泊まり）

| 夏期（6～9月） | 冬期（10月～翌5月） |
|----------|-------------|
| 1,310円／泊 | 1,910円／泊 |

食事

| 朝食 | 昼食 | 夕食 | 計 | 場所 |
|------|------|------|--------|-------|
| 420円 | 510円 | 540円 | 1,470円 | 当校の食堂 |

4 利用時間

| | |
|-----|------------------------------|
| 研修棟 | 午前8時30分～午後5時 |
| 宿泊棟 | チェックイン午後5時15分 チェックアウト午前8時30分 |

5 館内設備・備品

| | | | | | |
|-------|----|--------|----|-----------|---|
| 大・小浴室 | 各1 | I Hコンロ | 1台 | ボディーソープ | ○ |
| テレビ | 1台 | タオル類 | × | 洗濯洗剤 | ○ |
| 洗濯機 | 4台 | 浴衣 | × | ドライヤー | × |
| 冷蔵庫 | 2台 | 歯ブラシ | × | ティッシュペーパー | × |
| 電子レンジ | 1台 | シャンプー | ○ | Wi-Fi | × |

IV 研修施設の概要

(1) 農業研修館

| 施設名 | 規模 | 摘要 | |
|-------------|-----|--|-------------|
| 研修棟 研修ホール | 90名 | 可動間仕切りで2室分割可能、 映写スクリーン、拡声設備、プロジェクター 映写スクリーン、拡声設備 | |
| セミナーホール | 20名 | | |
| コンピューター室 | 40名 | | |
| 講師控室 | 1室 | | |
| ロビー | | | |
| 事務室 | 1室 | 展示コーナー・休憩コーナー兼備 館内放送装置 | |
| 宿泊棟 談話室（和室） | 2室 | 座卓12台 | |
| 宿泊室（和室） | 47名 | | |
| （洋室） | 8室 | | 定員4名 |
| 講師室 | 7室 | | 定員2名 |
| 浴室 | 1室 | | 定員1名 浴室付 |
| トイレ（共用） | 2室 | | 大、小 |
| 洗面所（共用） | 4室 | | 男子用2室、女子用2室 |
| | 4室 | | 男子用2室、女子用2室 |

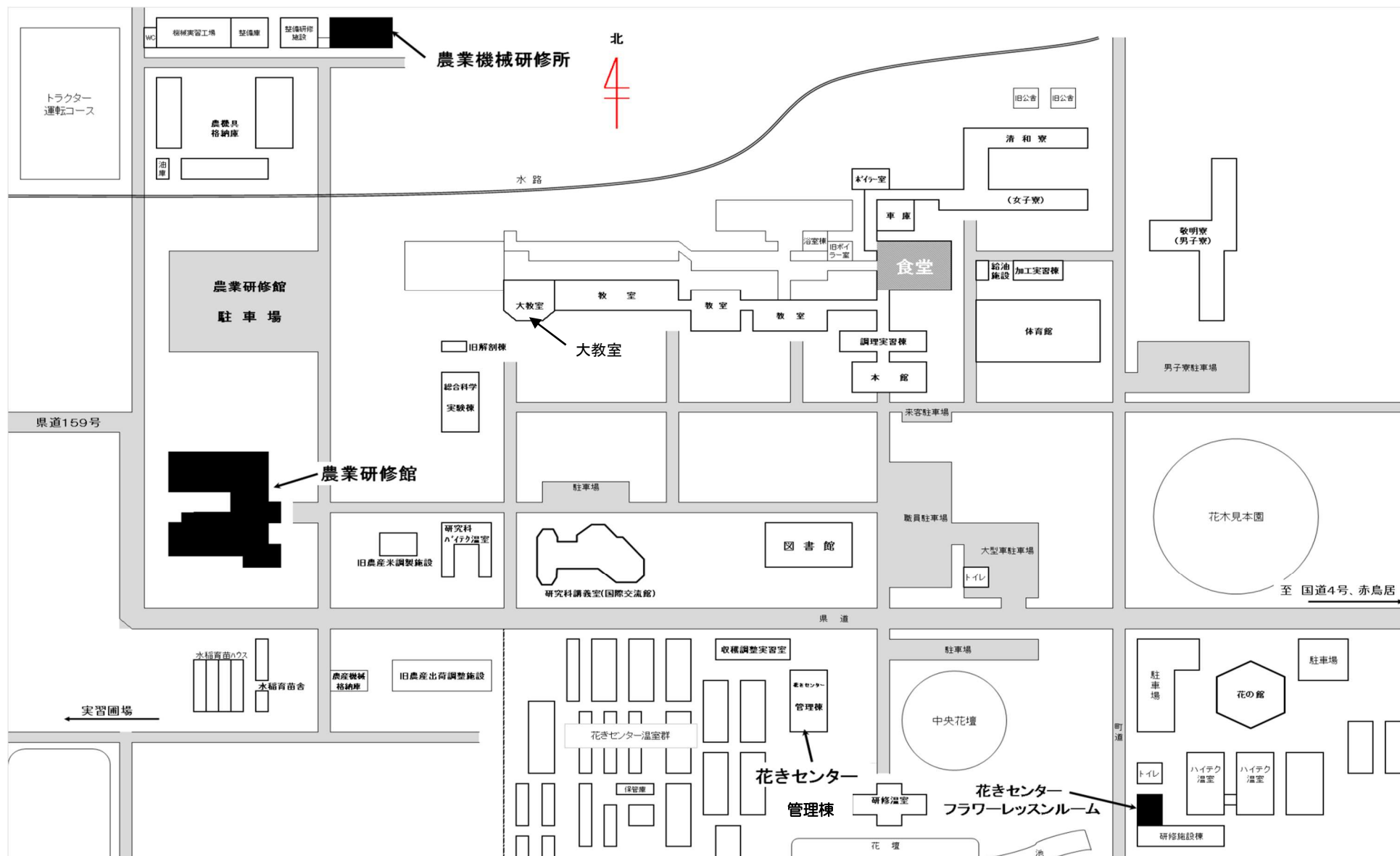
(2) 花きセンター

| 施設名 | 規模 |
|---------------|--------------------------|
| 管理棟エリア 管理棟 | 1棟 425 m ² |
| 栽培温室 | 10棟 2,220 m ² |
| パイプハウス | 7棟 1,064 m ² |
| 花の館エリア 花の館大温室 | 1棟 1,040 m ² |
| 栽培温室 | 6棟 2,052 m ² |
| 研修施設棟 | 1棟 649 m ² |

(3) 農業機械研修施設

| 施設名 | 規模 | 概要 |
|-------------|------|----|
| 農業機械研修所 | | |
| 教室 | 30名 | |
| 談話室 | 1室 | |
| 機械整備実習施設 | 1棟 | |
| トラクタ運転練習コース | 1コース | |

(4) 施設配置図



(5) 施設案内図

